

【部課名： 市長公室地域経済課 】

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
農業振興対策事業		市内全域が市街化区域であることから、都市農業の振興および営農改善のために必要な支援を行う。		指標	総計の現状値	R7実績値	厳しい農業環境の中、一定の作付面積の確保を図るとともに、休耕田にレンゲやコスモスを栽培し、都市景観の向上につながった。またJAいずみの主催の農業まつりにおいて、地域で生産された米や野菜の販売支援を行い、地産地消を推進するとともに、エコ農産物補助により、環境に配慮した農業を行う農家を支援することでエコ農産物認証に繋げることが出来た。加えて、R7年度から、新たにJAいずみのとの連携により、市内の農地を活用した有機農業の担い手育成を行い、今後の新規就農者及びエコ農産物の増が期待される。	農業担い手の高齢化や後継者不足により、農地の宅地化が進行しているため、より効果的な農業振興対策についてJAいずみのと継続協議が必要である。
総合計画の位置づけ				大阪エコ農産物認証を受けた農産物が市内（学校給食等）で消費されている割合	0%	11.81%		
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち			大阪エコ農産物認証件数	4件	6件		
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R6決算額	1,036	820				
		R7決算見込額	1,661	920				
個別目標の方向性	地産地消の推進と安全安心な農水産物の生産維持・促進に取り組みます	R8予算額	2,257	820				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
経営所得安定対策等推進事業		国の事業である経営所得安定対策等推進事業実施のため、泉大津市農業再生協議会の運営を支援する。		指標	総計の現状値	R7実績値	事業の活用により、営農者の農業経営の安定化が図られた。	農業担い手の高齢化や後継者不足により、農地の宅地化が進行しているため、引き続き、本事業を活用した、営農者の農業経営の安定化策が必要である。
総合計画の位置づけ				大阪エコ農産物認証を受けた農産物が市内（学校給食等）で消費されている割合	0%	11.81%		
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち			大阪エコ農産物認証件数	4件	6		
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R6決算額	292	3				
		R7決算見込額	323	0				
個別目標の方向性	地産地消の推進と安全安心な農水産物の生産維持・促進に取り組みます	R8予算額	450	8				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
農地対策事業		農業用水源であるため池を保全し、農業の振興を図るとともに、市民が自然とふれあう場として、保全に努め、市民に親しまれる農業の形成を目指す。		指標	総計の現状値	R7実績値	ため池提体の除草を行うことで、ため池の保全による農業の振興と池の景観形成につながった。	原則的にこれまでの体制を継続する方向であるが、ため池の管理の在り方については、水利組合と引き続き検討していく必要がある。
総合計画の位置づけ				大阪エコ農産物認証を受けた農産物が市内（学校給食等）で消費されている割合	0%	11.81%		
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち			大阪エコ農産物認証件数	4件	6		
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R6決算額	1,351	1,020				
		R7決算見込額	1,180	1,015				
個別目標の方向性	地産地消の推進と安全安心な農水産物の生産維持・促進に取り組みます	R8予算額	1,185	1,185				

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
団体等育成支援事業（地域経済課）		泉大津漁業協同組合と協力して、良好な漁業環境の整備を行い、安全操業の確保および漁業従事者の維持を図る。		指標	総計の現状値	R7実績値	港内清掃及び漁場の整備・監視等により、漁業の維持管理を図ることができた。また、漁業協同組合と立ち上げた水産業再生委員会において、今後の漁業経営の安定化に向け策定を行ったプランの実施に努めている。	漁業経営の安定化に向けて、泉大津市と泉大津漁業協同組合で構成する水産業再生委員会で策定を行った「浜の活力再生プラン」の実施に関して、事業を展開していく必要がある。
総合計画の位置づけ				大阪エコ農産物認証を受けた農産物が市内（学校給食等）で消費されている割合	0%	11.81%		
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち			大阪エコ農産物認証件数	4件	6		
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち							
		事業費（うち市負担額）【千円】						
		R6決算額	267	267				
		R7決算見込額	267	267				
個別目標の方向性		R8予算額	267	267				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
産業振興対策事業（デジタルポイント関係及び泉大津くらし応援クーポン事業を除く。）		泉大津商工会議所等が行う産業振興事業に対する補助をはじめ、市内中小企業者に対する利子補給等の経営安定対策など、本市産業を振興するための諸事業を行った。		指標	総計の現状値	R7実績値	泉大津商工会議所が市内の事業者・商工業者の販路開拓を図るために実施した取組等を支援し、商業・商工業の発展、振興を図ることができた。また、創業に係る支援策として家賃補助や設備導入費用の補助等を行うことで創業への挑戦を支援したほか、利子補給などの経営安定対策、プロフェッショナル人材活用による事業者の課題解決支援などを行い、地域経済の活性化を図った。	市内にある全ての事業者を把握することは困難で、制度自体のより一層の広報・周知が必要である。
総合計画の位置づけ				市が支援した創業・新規出店件数	10件	39件		
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち							
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち							
		事業費（うち市負担額）【千円】						
		R6決算額	24,611	11,903				
		R7決算見込額	28,131	14,695				
個別目標の方向性		R8予算額	46,474	18,224				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
産業振興対策事業（泉大津くらし応援クーポン事業関係）		物価高騰やエネルギー価格の上昇による影響を受ける市民の生活を支援するとともに、市内における消費喚起を通じて事業者を支援し、地域経済の持続的な活性化を図るため、全市民を対象として、1人7,000円分のクーポン券を交付するための準備を行った。		指標	総計の現状値	R7実績値	泉大津市くらし応援クーポン券事務を円滑に遂行するため、令和7年度は、泉大津商店連合会に委託してくらし応援クーポン券事務局を設置するなど、準備事務を行った。	令和8年度においては、4月15日を基準日としてクーポン券支給対象者を確定し、6月中に市民に行き渡るよう事務を進めるとともに、基準日以降転入者・出生者に対しても滞りなくクーポン券を送付できるように準備を進める。
総合計画の位置づけ				市が支援した創業・新規出店件数	10件	39件		
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち							
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち							
		事業費（うち市負担額）【千円】						
		R6決算額		()				
		R7決算見込額	36,039	0				
個別目標の方向性		R8予算額		()				

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
地域産業振興対策事業		地場産業である繊維工業や地域に密着した既存産業が環境の変化等に十分に対応し、競争力を維持・向上していくよう、様々な視点に立った取組を展開する。			指標	総計の現状値	R7実績値	地域産業関連諸団体や地域産業を主たる事業とする地域グループが行う販路開拓や新商品の新技術開発への研究開発事業などへの取組に対する支援を行った。また「毛布・ニット謝恩セール」などの各イベントに対して補助支援を行った。		原則的にこれまでの体制を継続する方向であるが、補助金を交付している各団体に対しては、その活動内容についてより効果のあるものとなるよう促していく必要がある。
					駅（泉大津駅、松ノ浜駅、北助松駅）の周辺に活気があると思う市民の割合	48.40%	48.4			
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち				製造業事業所当たりの純付加価値額	8,883万円	—			
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】			繊維工業事業所の租付加価値額	11,317百万円	—			
		R6決算額	10,361	9,865						
個別目標の方向性	地域産業の継承・発展と商工業の経営力向上に向けた自主的な活動を支援します	R7決算見込額	10,738	3,823	中小企業者に対する利子補給による金融支援件数	20件	70件			
		R8予算額	9,402	4,454						
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
日本一の毛布のまちPR事業		本市の特産品である毛布などの繊維製品を全国各地の自治体や各種団体が催すイベントなどで展示・販売し、「日本一の毛布のまち」のPRを行う。			指標	総計の現状値	R7実績値	特産品のPRによる産業振興を図るため、本市内の空き店舗等を利用し、特産品のPRかつ販売事業に対し、支援を行った結果、商店街や地域産業の活性化を目的とする活動を促進することができた。		原則的にこれまでの体制を継続する方向である。
					駅（泉大津駅、松ノ浜駅、北助松駅）の周辺に活気があると思う市民の割合	48.40%	48.4			
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち				製造業事業所当たりの純付加価値額	8,883万円	—			
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】			繊維工業事業所の租付加価値額	11,317百万円	—			
		R6決算額	189	189						
個別目標の方向性	地域産業の継承・発展と商工業の経営力向上に向けた自主的な活動を支援します	R7決算見込額	196	196	中小企業者に対する利子補給による金融支援件数	20件	70件			
		R8予算額	300	300						
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響		事業の課題/今後の取組み
泉大津プロモーション事業		泉大津市の知名度を上げ、地域の活性化を図るため、行政と産業界一体となって事業を行う。			指標	総計の現状値	R7実績値	泉大津市立図書館内の特産品直売所「CO-ON」の運営や全国の展示会への出展などを通じて繊維のまち・泉大津を市内外にPRすることができた。繊維のまち泉大津を発信するうえで核となる明治時代の伝説的毛布「赤ゲット」をオマージュした新ブランケット「CO-ON BORDER GATE（ボーダーゲート）」を製作、販売することで、繊維のまち泉大津の知名度向上及び地域経済の活性化を図ることができた。		原則的にこれまでの体制を継続しながら、かつ新規事業を行い、さらに泉大津のプロモーションに力を入れる方向である。
					駅（泉大津駅、松ノ浜駅、北助松駅）の周辺に活気があると思う市民の割合	48.40%	48.4			
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち				製造業事業所当たりの純付加価値額	8,883万円	—			
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】			繊維工業事業所の租付加価値額	11,317百万円	—			
		R6決算額	9,450	6,950						
個別目標の方向性	地域産業の継承・発展と商工業の経営力向上に向けた自主的な活動を支援します	R7決算見込額	16,950	6,950	中小企業者に対する利子補給による金融支援件数	20件	70件			
		R8予算額	15,000	6,500						

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み		
織編エッセイ賞事業		本市の特産品である毛布やニットをはじめ、繊維製品との関わりや思い出をテーマにしたエッセイを募集し、優秀な作品を表彰することによって「繊維のまち泉大津」を広くPRする。		指標	総計の現状値	R7実績値	著名な文化人が選考委員を務めるオリアム随筆賞を実施し、「繊維のまち・泉大津」を全国へPRすることができた。令和6年度から選考委員に就任した室井滋氏には引き続き委員に就任頂き、フォーラムにおける優秀作品の朗読など、広告に力を入れるほか企画をよりアップデートすることで、応募者数の増加、文学フォーラムへの参加人数の増加がみられた。	泉大津市立図書館と連携し、外部講師を招いたワークショップを令和6年度から実施しており、市内在住者へエッセイの魅力発信、同賞の周知及び応募者数増加に引き続き取り組む。		
総合計画の位置づけ				駅（泉大津駅、松ノ浜駅、北助松駅）の周辺に活気があると思う市民の割合	48.40%	48.4				
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち			製造業事業所当たりの純付加価値額	8,883万円	－				
個別目標	人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】		繊維工業事業所の租付加価値額	11,317百万円	－				
個別目標の方向性	地域産業の継承・発展と商工業の経営力向上に向けた自主的な活動を支援します	R6決算額	2,294	2,094	中小企業者に対する利子補給による金融支援件数	20件	70件			
		R7決算見込額	2,301	(2,101)						
		R8予算額	2,569	(2,369)						
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み		
港湾振興対策事業 （港湾エリア活性化事業補助金）		泉大津市内にある海側のエリアにおいて、地域の多様な主体が本市のまちづくりと一体となって活性化に取り組む事業に対し、補助金を交付することにより、魅力ある空間を創出し、市内外から交流人口の促進を図る。		指標	総計の現状値	R7実績値	泉大津海辺の夏祭り in NGRILL となぎさ公園湾内吹上花火「AMAZING～光と音の渚～」が同時開催され、来場者数6,000人を記録した。	対象エリアのインフラが未整備であり、土地所有者である大阪港湾局がインフラ整備の方向性や条件を示していないため、当該地に興味を持つ事業者があっても事業実施に向けた検討に時間がかかる状況である。また、集客の見込みが不透明な中で初期投資が多額となるため、事業を開始するにあたっては慎重になり事業開始に至らない。		
総合計画の位置づけ				港湾エリアで市が支援したイベント実施回数	7	8				
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち									
個別目標	地域資源を活かしながら新しい風とにぎわいが生まれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
個別目標の方向性	人が集まる拠点としてにぎわい・活気ある親しみやすい港湾エリアを目指します	R6決算額	4,254	(4,254)						
		R7決算見込額	1,000	(1,000)						
		R8予算額	30,000	(30,000)						
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み		
港湾振興対策事業 （清掃業務委託事業）		港湾地区内の緑地、緑道及び歩道の景観について、常に良好な環境を維持する。 緑地(泉北4区)、小松緑道(泉北5区)、助松緑道(泉北6区)、汐見緑道(泉北7区)において清掃を行う。		指標	総計の現状値	R7実績値	各港湾地区の不法投棄ごみの量に応じた清掃回数を実施したことにより、緑道・歩道の良好な環境を維持できた。	現在、シルバー人材センターを活用し、港湾地区の緑道・歩道の美化に努めているが、当該地区においては、日常的に不法投棄やごみのポイ捨てなどが多くみられるため、利用者の美化意識の醸成に向けた意識啓発が必要である。港湾地区内の緑道・歩道は市民がジョギングや散歩をするコースであり、常に良好な景観を維持する必要がある。また、港湾地区は不法投棄ごみが非常に多いため、今後も清掃業務が必要である。		
総合計画の位置づけ				港湾エリアに賑わいがあると思う市民の割合	47.5	45.5				
基本目標	地域資源を活かしたにぎわいが生まれ再生発展するまち									
個別目標	地域資源を活かしながら新しい風とにぎわいが生まれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】								
個別目標の方向性	人が集まる拠点としてにぎわい・活気ある親しみやすい港湾エリアを目指します	R6決算額	2,415	(2,415)						
		R7決算見込額	2,525	(2,525)						
		R8予算額	2,697	(2,697)						